

たかとり

社協だより

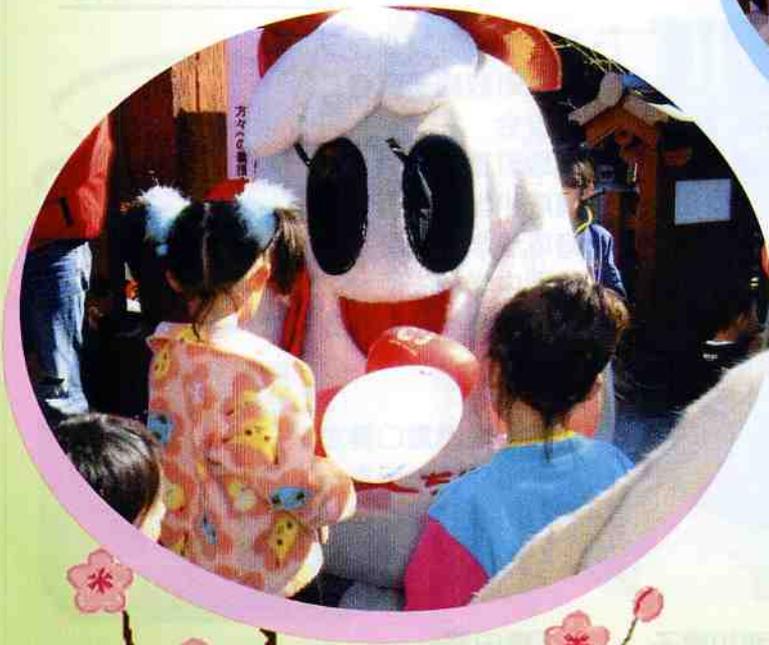
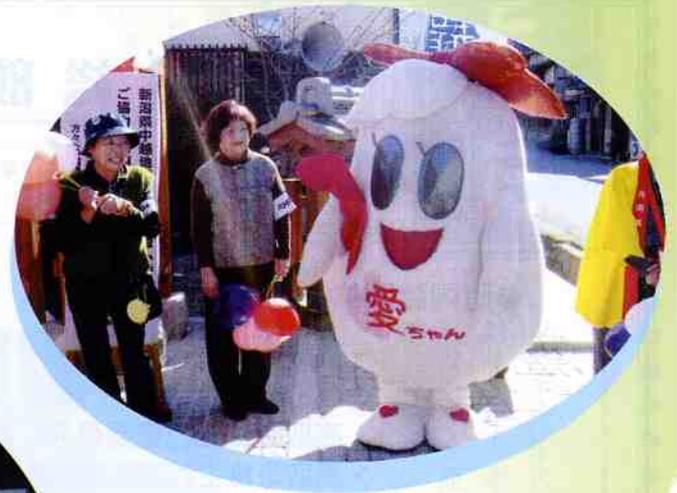


編集・発行

社会福祉法人 高取町社会福祉協議会
〒635-0154 奈良県高市郡高取町大字観覚寺990番地の1
電話 0744-52-3865(直通)
FAX 0744-52-3819

ありがとう

高取町に広がる
草の根支援



主な内容

- 新潟県中越地震災害義援金
- パソコン教室
- ふれあいもちつき
- 古き高取町を知ろう
- 共同募金報告
- 全国社会福祉大会表彰



ありがとうございました

新潟県中越地震災害義援金

昨年十月二十三日の新潟中越地震により、人災・住居損壊・土砂崩れなど大きな被害が発生しました。今年に入っても余震が続いているうえに、大雪での二次災害等の心配もあり、今もなお不安がぬぐえない状態です。

昨年十月末より、高取町共同募金会・社会福祉協議会では何かに役立てて頂きたいという思いから、町内の自治会をはじめ町内の諸団体、町民の皆様にご義援金の呼びかけをさせて頂きました。

おかげさまで、多くの義援金が寄せられ、昨年の十二月二十四日に奈良県共同募金会を通じて新潟県に送金させて頂きました。

皆様には心より御礼を申し上げます。なお、現在も寄せられている義援金は、後日新潟県に送金させて頂きます。

ご協力いただきました方々は、以下の通りです。
(順不同・敬称略)



義援金総額 1,385,459円

(平成17年1月31日現在。追加分含む)

●高取町自治会	662,050円
●町内諸団体	548,772円
<ul style="list-style-type: none"> ・高取町議会議員一同 ・高取町遺族会 ・高取町民生児童委員会 ・高取町食生活改善推進員協議会 ・軍恩連盟高取支部 ・高取町母子寡婦福祉会 ・高取町保護司会 ・高取町人権擁護委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・高市ライオンクラブ ・高取町政経研究会 ・勤友会 ・高取町連合PTA ・育成小学校職員有志 ・育成小学校児童会 ・高取中学校生徒会 ・高取町青少年指導委員会
●募金箱	102,001円
<ul style="list-style-type: none"> ・高取町総合センター ・城まつり街頭募金 ・城まつり下子島大字 	<ul style="list-style-type: none"> ・高取町役場窓口募金箱 ・高取町リベルテホール募金箱 ・高取町社会福祉協議会
●個人	62,001円
<ul style="list-style-type: none"> ・辻本フサエ ・西川享子 ・島田繁一 	
●追加分 (平成17年2月3日送金)	10,635円
・匿名	

この社協だよりは共同募金の配分金で作られています。



平成十六年六月
二十日に町内の五

パソコンをもっと身近に

十歳以上の方を対象に、デジタルカメラの体験講座を開催しました。デジタルカメラとは、どんな使い道があるのかを遊びながら体験して頂こうと募集したところ、多くの方が参加して下さいました。まず、デジタルカメラの使い方・購入時のポイントなどの講義を受け、近所でウォーキング撮影会を行いました。そこで撮影した写真を利用して、お手製のうちわを作成すると参加者からは、いろいろな声があがっていました。



先生の話はわかりやすい。もっと、レベルアップしていきたい。

カメラの操作の仕方は、結構簡単なんですね。



編集が少し難しかったけど、とても楽しかった。

平成十六年六月二十六日に町内の小学三年生と六年生を対象にキーホルダー作成教室を行いました。パソコンを使ってオリジナルのキーホルダーを作ることで、パソコンをもっと身近に感じてもらうと企画したところ、多くの元気な小学生が集まってくれました。まず、自分の好きなイラストや写真をパソコンを使って編集し、プレートに印刷しました。



プレートを自由に切り取りオーブントースターで焼くと完成。こども達は、出来た作品を見せ合うなど始終にぎやかに過ごしていました。

教えてもらったら、簡単だった。明日、学校に持って行って友達にみせよう。



この事業は、共同募金の配分金で行われました。このような講座を開催して欲しいという参加者からの声を参考に、今後も計画していく予定です。

楽しかった交流

平成十六年十一月二十五日に、老人クラブのメンバーと育成小学校の子ども達との世代間交流が行われました。

この事業は、お話や遊びを通じて、高齢者の持つ知識や地域文化が若い世代に引き継がれ、世代間の交流を深めることで地域の絆が深まることを目的とし、毎年行われています。今回もなごやかな交流となりました。



やさしい音色が響きます。



話の真剣さ、戦争の思い出が伝わりました。

「昔、家族でおもちを付いていた頃が懐かしくて、とても楽しかった」
「おもちを丸めるのは、とても簡単だし、なによりつきたてのおもちは、すごくおいしい」
参加してくれた作業生からは、いろいろな声があがっていました。
最後には恒例の「ぜんざい」が振る舞われ楽しいひとときとなりました。



毎年開催されています、高取町心身障害者福祉作業所と町内ボランティアとの「ふれあいまちつき大会」が、平成十六年十二月二十四日に行われました。

恒例の ふれあいまちつき大会

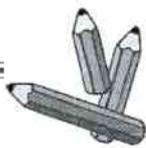
「えい。それっ」「あっちっち」とにぎやかにもちつきが始まると、あっという間にほかほかのもちの出上がり。

「できたよ」という声が絶えないほどみんな慣れた手つきでおもちを丸めていました。
つきたてのおもちを口にすると、あちこちから「おいしい」という声が・・・。



社協では、ボランティア保険を取り扱っています。詳しくは社協まで。





古き高取町を知ろう



(昭和15年頃)

戦時中に「大日本帝国婦人会」という組織があり、そこには婚姻している女性はみな強制的に入らなければならなかったそうです。

この写真は、松山大学での大日本帝国婦人会の活動時のようすです。農繁期の忙しい時期に、婦人会で子ども達のお世話をしていたそうですが、今でいう託児所ですね。若い人が戦争に出ているので、家を守る為に村全体で支えあったとのこと。

農業の手伝いなど経験のない人にとっては、非常につらかったそうですが、みんなで助け合うことで村全体が家族のような関係だったらしいです。

様々な事件が発生している今の時代に、強制的ではなく自主的に地域のみinnで支えあう関係づくりが、必要な気がします……。

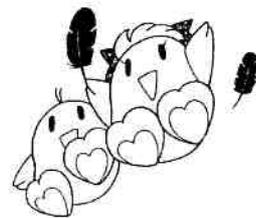
共同募金のご協力



10月1日▶12月31日

ありがとうございました

総額 ¥2,586,819



内訳

赤い羽根募金	1,725,759円
歳末たすけあい募金	861,060円



皆さんのあたたかい気持ちが
県内の福祉施設や町内の福祉
事業（老人福祉・障害者福祉
等）に活用されます。



古い高取町の写真がありましたら、社協までご連絡ください。



受賞者の皆様おめでとうございます

全国民生児童委員連合会長表彰

平成十六年度全国民生児童委員大会において永年にわたり住民の立場に立つて相談業務・支援活動に貢献された次の方々が受賞されました。

永年勤続者

桶谷憲昭さん (丹生谷)

芦高タカ工さん (越智)

嶋田富子さん (兵庫)

全国社会福祉協議会会長表彰

平成十六年度全国社会福祉大会において永年にわたり地域福祉活動推進のために貢献された次の方が受賞されました。

社会福祉団体功労者

川本清江さん (薩摩)

中央共同募金会会長表彰

平成十六年度全国社会福祉大会において永年にわたり共同募金運動に著しく貢献された次の方が受賞されました。

奉仕功労者

桶谷憲昭さん (丹生谷)

奈良県知事表彰

第二十七回奈良県民生児童委員大会において永年にわたり地域福祉に貢献された次の方が受賞されました。

桶谷憲昭さん (丹生谷)



芦高タカ工さん
嶋田 富子さん
川本 清江さん
桶谷 憲昭さん
(右より順に)

心配ごと相談日

三月九日(水)

人権相談

行政相談

三月二十三日(水)

一般相談

時間・午後一時から

午後四時まで

場所・高取町老人福祉

センター

給食サービス

三月八日(火)

役場

三月二十二日(火)

社協

毎月、民生児童委員の方々を通じて、ひとり暮らしのお年寄りを対象に給食サービスを行っています。

編集後記

十二kgの二男坊(一才〇ヶ月)を連れて外出するのは、非常に体力がいる…。

まだ、歩行がよちよちなので自然と抱く回数が増え、日々上腕がたくましくなっている気がする…。

スーパーで買い物をしてみると、見ず知らずの方がよく声をかけてくれる。

買ったものを袋に入れてくれたり、車まで運んでくれる人もいる。

あたたかい気持ちがあほんとくに嬉しく思うが、もしかして私って、ものすごい形相していたのかな？

(宮)



発行日

平成十七年三月